

## ◆高校入試に向けてできること

極端な例を2つ挙げます。どちらが良いと思いますか？

A君

- ①高校説明会は聞いたものの、特に保護者と話し合うこともなく、志望校についても**未定のまま時間だけが過ぎていく。**
- ②夏休み中の**体験入学の申し込み**も、どこかに行こうとは思ったが…  
**提出締め切り日を過ぎて**してしまい、結局参加できず。
- ③体験入学に参加しなかったこともあり、受験生という気持ちになれず、夏休みを**だらだら過ごす。**→成績は下がる一方
- ④高校説明会に参加し、行きたい高校が2つ（C高校とD高校）に絞られるが、それで精一杯になり、私立高校の受験についてプリントを配布されるも、悩んだまま、**締め切り終了。**→私立高校は、受験できず。
- ⑤いよいよ受験校決定の時期となり、成績の関係で比較的入りやすそうなD高校を受験することに決定した。
- ⑥なんとか合格し、D高校に進学。しかし、**イメージと違う…。**
- ⑦高校の先生から、今後のことについて考えるよう言われ、**初めて、自分の今後の生き方について本気で考える。**

Bさん

- ①高校説明会を聞くとともに、ホームページ等で情報を集め、**保護者とも話し合い**、志望校についても2～3校（E高校、F高校、G高校）に絞る。
- ②夏休み中の体験入学は、締め切り前に申し込み、**希望を持って参加**する。
- ③体験入学に参加し、より進学したい高校はE高校であると強く思う。  
**その高校で過ごす自分をイメージしながら、受験勉強にも頑張る取り組む。**
- ④高校説明会に参加し、志望校はE高校であるとの**思いを強くする。**  
私立高校の受験についてプリントを配布され、**点数的に心配**なこともあり、H高校を併願で受験することとした。→H高校合格。
- ⑤いよいよ受験校決定の時期となり、第一志望であるE高校は、成績の面で不安はあるものの、H高校には合格しているため、**思い切ってチャレンジすることを両親とも相談の上、決定した。**
- ⑥見事に合格し、E高校に進学。大変なこともあるが、**ずっと進学したいと思っていた学校なので充実した生活が送れる。**



## ◆実力テストの準備は始めていますか◆

- 範囲表を配布しましたが、第1回のテストは、7月1日（月）の予定です。
- 1・2年生の復習を早く始め、1回目の復習を少しでも早く終わらせましょう。
- 何をを使い、**1日にどれくらい進めるか**が大切です。教科書、ノート、参考書、問題集など具体的に使うものを決め、計画的に進めましょう。
- 曜日ごとでもいいですから、**1日の中で必ず学習する時間を決めましょう。**
- 時間の使い方**を考えましょう。スマホ、ゲーム、ネットの誘惑に負けない!